

第29回 IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会

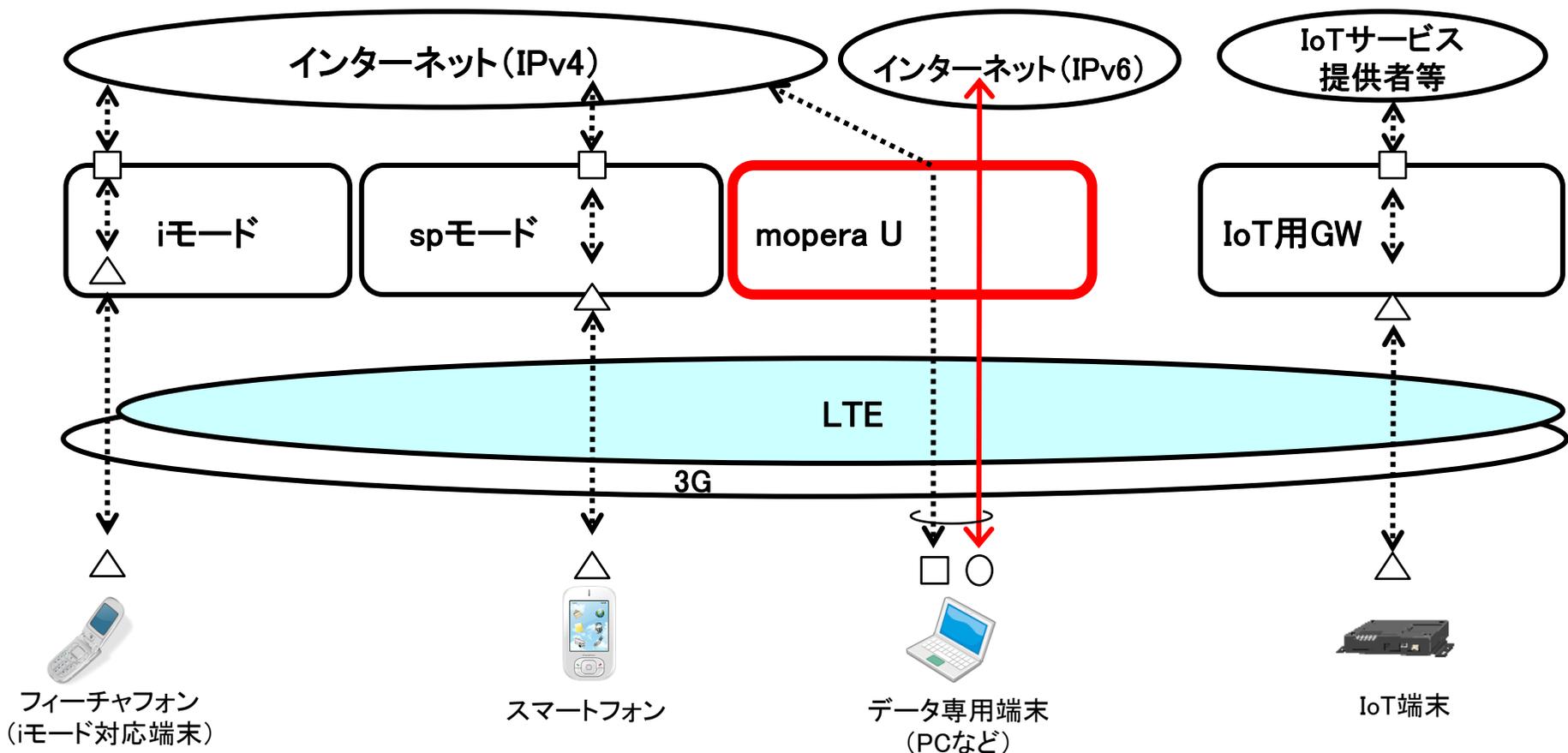
NTTドコモにおけるIPv6対応の取り組み

2015年9月28日
株式会社NTTドコモ

NTTドコモが提供するインターネット接続サービス

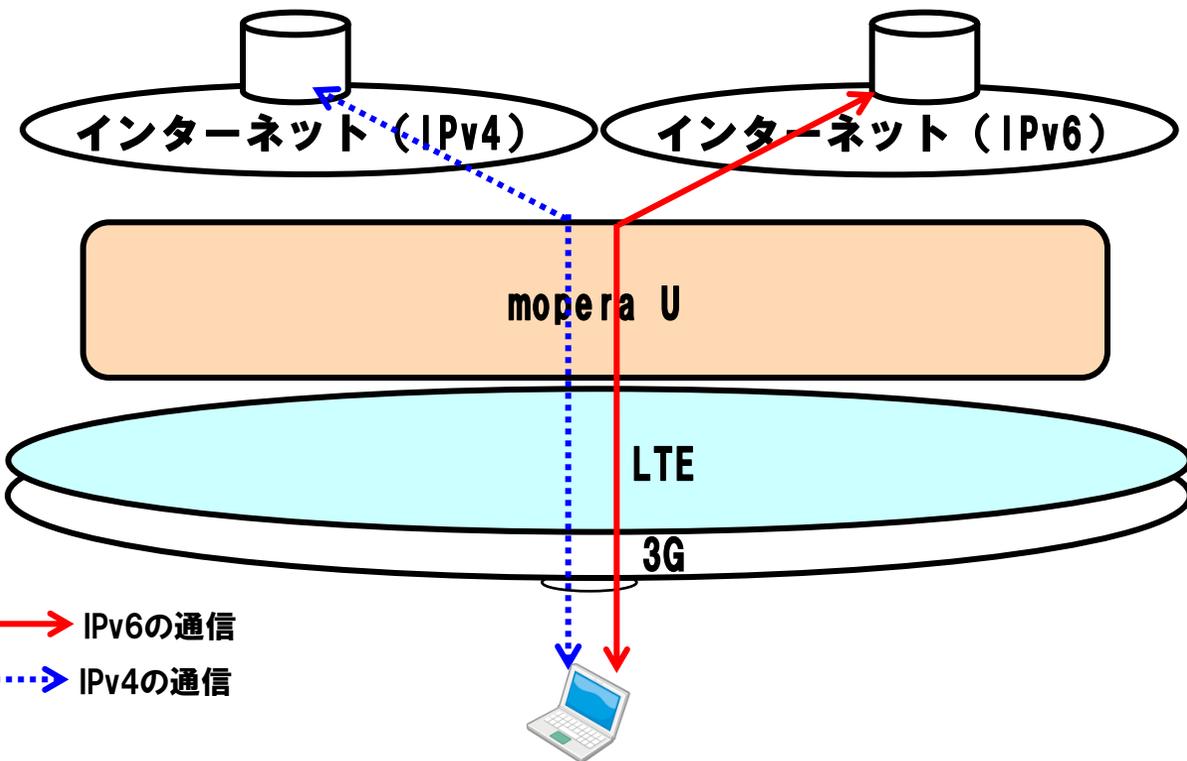
	対象端末 (3G)	iモード対応端末
	提供サービス	インターネットサービス、メールサービス、セキュリティサービス、コンテンツ決裁、海外ローミング、など
	対象端末 (3G/LTE)	スマートフォン
	提供サービス	インターネットサービス、メールサービス、セキュリティサービス、コンテンツ決裁、海外ローミング、など
	対象端末 (3G/LTE)	データ通信専用端末、スマートフォン (固定ブロードバンド、無線LAN経由のPCなど)
	提供サービス	インターネットサービス、メールサービス、セキュリティサービス、海外ローミング、など

- mopera UでIPv6インターネットに対応。



○ IPv6グローバルアドレス □ IPv4グローバルアドレス △ IPv4プライベートアドレス ⇔ IPv6の通信 ⇔ IPv4の通信

- IPv6インターネット接続サービスを提供中(追加料金なし)



《IPv6サービスのご利用条件》

- LTEのご契約かつmopera Uのご契約
- 以下の端末のご利用(ドコモ端末の場合)
L-02C/F-06C/L-03D/
L-03F/HW-01F(*)/HW-02G(*)
*:WiFiルーター

《以下の場合にはIPv6サービスをご利用いただけません》

- 公衆無線LAN経由、固定網(ADSL、Bフレッツ/フレッツ光ネクスト等)経由のアクセス
- 海外でのご利用

- IPv6/IPv4両方のアドレスを払い出し
- 3GエリアでもIPv6が利用可能

- インターネットの持続的発展に寄与するため、ドコモにおけるIPv6対応拡大に取り組む
- IPv6対応の通信モジュール端末を2016年に発売予定
- spモードインターネット接続サービスのIPv6対応を2年後を目途に実施

主な課題

- セキュリティサービスのIPv6対応
- IPv6提供条件の検討
- 円滑かつ安全にIPv6を運用するためのIPv6導入方法やネットワーク工事方法

対応方針

- 端末のIPv6対応：
 - 2015年度発売の全スマホ/タブレットからWi-Fi利用時のIPv6対応済
 - 2016年に発売予定のLTE対応通信モジュール端末からIPv6に対応
 - spモードへの端末対応は2年後を目指して開発に着手
- ネットワーク設備のIPv6対応：
 - spモードへのネットワーク設備対応は2年後を目指して開発に着手
 - IoTサービス提供者の要望に応じてIoT GWを開発

(これまでの取り組み)

- mopera UでIPv6対応のサービスを提供中
 - モバイルでのIPv6接続環境を実現。データ通信端末は対応機種を拡大。
 - 2015年度発売以降のスマートフォン、タブレットにて、WiFi利用時のIPv6に対応済み。

(これからの取り組み)

- インターネットの持続的発展に寄与するため、IPv6対応拡大に取り組む
 - IPv6対応の通信モジュール端末を2016年に発売。
 - spモードインターネット接続サービスのIPv6対応を2年後を目途に実施。